



トリタビ
TORI TABI
トリタビタイムズ vol.4



道内でPR!

「小清水町の楽しみ方をシェア!」

物品販売では「小清水町観光協会×モンベルのオリジナルコラボTシャツが大人気。オオワシなどのメジャーな野鳥デザインはサイズによって2日目には売り切れになるほどでした。普段デジタルセンターでも大人買い続出の140種野鳥缶バッジ・ガチャは、ここでも小さい子どもたちや大人に大人気でした。

家族連れで参加をいただき、出来上がったバッグはいすれも力作揃い。個性が詰まったデザインバッグを手にした参加者の皆さんのうれしそうな表情が印象的でした。

7月2日、3日の2日間にわたり開催された「モンベルフレンドフェア in ひがしかわ」。特設会場には道内のフレンドタウン・フレンドショップのブースが集結し、別会場の忠別湖や旭岳ではガイドツアーが参加者の人気を集めました。



8月6日、7日に札幌ドームで開催され、北海道内の特産品やグルメが集結した「大ほっかいどう祭」にも出展しました。

小清水町からは、リニューアルしたばかりの「じゃがいもスイートポテト（小清水とろり）」や鮭トバ等の特産品、観光協会からはTシャツをはじめとしたオリジナル商品を取り揃え小清水町をPRしました。

9月9日(金)、小清水幼稚園園児の皆さんが、社会科見学として町長室を訪れ久保町長と交流をしました。

園児の皆さんは直筆の応援色紙をあいさつとともに町長にプレゼント。

「役場はどんなお仕事をしていますか?」などの質問に「むずかしい質問だね。」と回答に苦慮する久保町長の姿も見られました。園児一人ずつ町長の椅子に座り記念撮影をした後は、2階屋上から建設中の新庁舎を一緒に見学するなど、楽しく交流しました。



小清水幼稚園園児が町長室を訪問

本気出すぞ!

放課後学習サポート事業

9月13日(火)、小清水中学校3年生を対象に「本気出すぞ!放課後学習サポート事業」が始まりました。

この事業は、9月から翌年2月までの週2回の放課後、高校受験に向けて中学校の空き教室を利用し、学習支援を行うものです。

サポート初日のこの日は開講式を行い、その後2班に分かれ学習を開始。

元校長先生の田中拓夫先生と佐伯義典先生が講師を務め、さっそく生徒の皆さんは学習に取り組んでいました。



ことぶき学園ゲートボール交流会



9月14日(水)、ふれあいアリーナにおいて「ことぶき学園ゲートボール交流会」を開催しました。

参加した学園生の皆さんは、「カーン!カーン!」と小気味よくボールの音を響かせ、ゲート通しを行いながら和気あいあいと交流を深めました。